

第03講：古代イラン・インド・東南アジアの世界の動向

- ① イラン・中央アジアに登場した国家の組み合わせとして、正しいものを1つ選べ。
- ①メディア … アケメネス朝から自立した
 - ②パルティア王国 … プトレマイオス朝から自立した
 - ③バクトリア王国 … ギリシア系の国家でヘレニズム文化を伝えた
 - ④ササン朝ペルシア … マニ教を国教化した
- ② ホスロー1世の治世中に起こった事柄を、次の①～④のうちから1つ選べ。
- ①パルティア王国を滅ぼした。
 - ②ローマ軍人皇帝を捕虜にした。
 - ③ペルシア戦争でアテネに敗れた。
 - ④遊牧民族エフタルを滅ぼした。
- ③ 右の写真の芸術品の歴史的な特徴として正しいものを1つ選びなさい。
- ①幾何学文様や文字装飾などの文様が描かれている
 - ②イランから南インドを經由し、東南アジアへ伝播した
 - ③黒色研磨土器の1つで薄手で均質の水差しである
 - ④ギリシア・インド・イランの技術が融合され、中国・日本に伝わった
- ④ インダス文明について述べた次の文①～④のうちから、正しいものを1つ選べ。
- ①アーリヤ人によって築かれた。
 - ②鉄器を使用した上下水道などの都市計画はない。
 - ③ジャイナ教や仏教が生まれた。
 - ④現在のパキスタンの位置に代表的な遺跡がある。
- ⑤ インドの宗教に関する先生と生徒の会話です。空所に入る言葉として適切なものを1つ選びなさい。
- 先生：どうして仏教はインドで生まれたのに、今は他の宗教の方が広がっていると思う？
- 生徒：仏教は学問や芸術に力を入れすぎたため、民衆の心から離反したんですね。
- 先生：その通り！ だから、 ！
- ①仏教はその後、新天地を求めて東南アジアや中国に広がっていったんだよね
 - ②仏教は他宗教を差別したことで、イスラーム教に排斥されたんだよね
 - ③ヒンドゥー教が代わりに反カーストをかかげて台頭したんだよね
 - ④ヒンドゥー教がバラモン教をベースに広がっていったんだよね
- ⑥ 右の2つの写真が登場した時代と関係のある人物の組み合わせとして正しいものを1つ選びなさい。
- ①A：アショーカ王 B：カニシカ王
 - ①A：アショーカ王 B：ハルシャ王
 - ①A：カニシカ王 B：アショーカ王
 - ①A：カニシカ王 B：ハルシャ王



（複製） 高41.3×胴径18.9cm

A



B

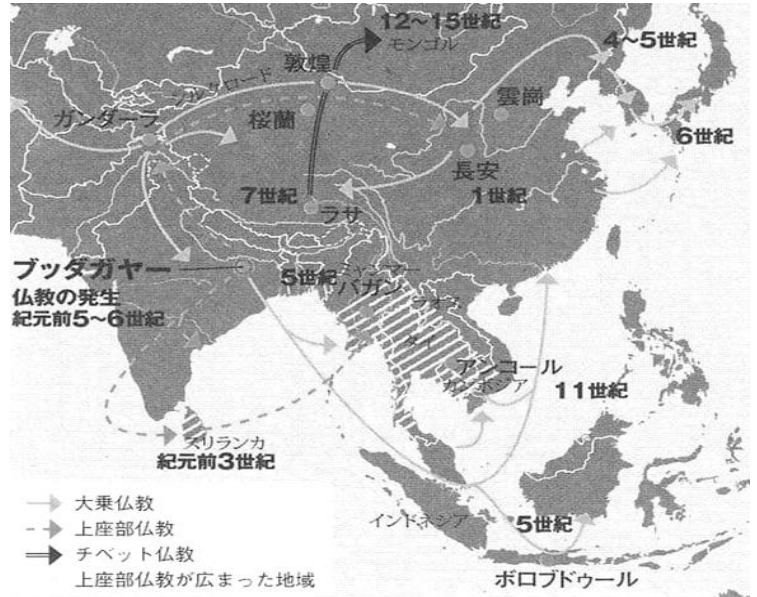


⑦ 各古代インド王朝の出来事の組み合わせとして正しいものを、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ①マウリヤ朝 = アジャンター石窟寺院 ②クシャーナ朝 = 玄奘が来朝
 ③グプタ朝 = イスラーム勢力の侵攻 ④ヴァルダナ朝 = 都カナウジ

⑧ この地図から読み取れるものとして、正しいものを1つ選びなさい。

- ①ジャワ島のボロブドゥール遺跡は、
上座部仏教の仏教遺跡である。
 ②アンコールワットはシルク＝ロード
により伝播した仏教の遺跡であった
 ③中国の石窟寺院は大乗仏教の影響を
強く受けている
 ④ガンダーラを經由して中国に入った
仏教は11世紀に日本に伝播した



⑨ マリン＝ロードが成立した時期の王朝・国家とその用語として正しくないモノを、次の①～⑤のうちから1つ選べ。

- ①季節風貿易 ②サータヴァーハナ朝 ③オケオ ④チャンパー ⑤唐

⑩ 王朝と特色の組み合わせとして正しいものを1つ選べ。

- ①マラッカ王国 — ボロブドゥール大塔
 ②パガン朝 — チュノム (字喃)
 ③マジャパヒト王国 — ヒンドゥー教国家
 ④シャイレンドラ朝 — ポルトガルにより征服